



# 西条

2012-2013

1

No. 427

西条ライオンズクラブ会報誌

SAJO LIONS CLUB

SAJO LIONS CLUB



## 第19回餅つき奉仕



会長スローガン

人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE

キーワード

「人と時」

ライオンズクラブ国際協会

336-A地区2R4Z

SAJO LIONS CLUB

【クラブ事務局】

〒793-0030 愛媛県西条市大町771-1 西条国際ホテル1F

TEL (0897) 56-3980 FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

http://saijo-lions.org/



テーマ

奉仕の世界

スローガン

「心ひとつ」相手の立場で WE SERVE

キーワード

「誠心誠意」



## 新年の御挨拶

第52代会長 安藤憲正



明けましておめでとうございます。

旧年中は、執行部一同大変お世話になりました。上半期の各事業も委員長を中心に皆様のご協力で滞りなく実践できましたこと、御礼申し上げます。

さて、師走の衆院選で日本はまた新しい方向へ進み出しました。どこへ向かい、どう変わっていくのかを、私達はしっかりと見極めていく必要があります。地域の中で私達がこれまでに積み重ねてきた土台と方向性を、政治の混乱で失ってはなりません。地域を守り家族を支えるためにも、私達自身の中に一貫したものをもち続けたいと思います。

2013年、西条ライオンズクラブは200%例会からスタートします。

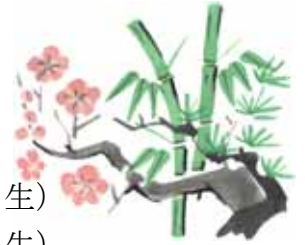
「人から人へ、今日から明日へ」当クラブの活動を地域に広げ、着実に成長・発展していくことを願います。

今年も、ご指導ご協力賜わりますようお願い致します。



12月第2年末家族例会にて、今期2度目の「100%例会純出席」を達成しました。

メンバー全員の日頃よりの例会出席に対する真摯な気持ちが成せる事だと実感いたします。



## おめでとうございます

米 寿 88才	佐々木秀夫 様 (大正 15年 11月 14日生)
喜 寿 77才	村上 修蔵 様 (昭和 12年 9月 5日生)
還 暦 61才	伊藤 隆治 様 (昭和 28年 1月 22日生)

### 古 稀 を 迎 え て 松浦 裕 ( 昭和 19年 4月 8日生 )

広報部の方から、1月の第一例会で行う清祓い式にて「古稀の祝い」をしてくださるとのこと、自分の感覚では1年早い気もするが、神事のことなので、ありがたくお受けすることに致します。私は、昭和52年に西条に帰って開業し、翌年青年会議所に入会して、卒業の年に四十二の厄年の祝いをJ.Cの方々と行いました。そして昭和60年に、西条ライオンズクラブに入会後、還暦の祝いを「黒猫」で十亀宮司さんにしていただきました。思えば、ボランティアクラブでのあつという間の35年間でありました。昔は還暦は、干支が巡って一回りして、あとの人生はお釣りのようなもの、のんびりと楽隠居しててくださいという年であり、“古稀などは古来まれなり”というくらいだから、生きているのが不思議なくらい貴重な存在だったのです。それが今ではどうでしょうか？人生80代といわれ、70代の人もたくさん現役の仕事をしている現状です。ゴルフは目に見えて下手になりましたが、永年ボランティア活動の真似事をさせていただいたお蔭か、はたまた厄払いの御利益か、今まで大した病気もせず、元気でいられたことに感謝して、これからも無理をせず、しかし、前向きで生きていきたいものです。

### 還 暦 を 迎 え て 明比 紳一郎 ( 昭和 28年 5月 27日生 )

今年、3回目の成人式を迎える事ができました。遅蒔きながら、「人は廻りの人に支えられ生かされている」ということに気がついて参りました。昨年度は、クラブ会長という重責を皆様に支えられ、遂行する事ができました。メンバーの皆様、並びに協力して頂いた関係者の皆様には、大変感謝しております。改めて御礼申し上げます。還暦を迎え、天から与えられた残りの時間を今からどう使わせて頂くか、真剣に考える時が来ました。おそらく考えながら、過ぎ行くまま、無駄に時間を費やすのではないかと、自分では大変心配しています。

「人生は、情熱を演じる劇場である」という言葉を某政治家が揮毫していると、ある誌で読みましたが、その言葉に今、感銘を受けています。最近になり、自分の多くのところをメンテナンスする必要がでてきていますが、補修しながら稼働させ、再生エネルギーを生み出して、皆様と共に人生を楽しく歩んで行きたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。

### 還 暦 を 迎 え て 福島 讓 ( 昭和 28年 12月 18日生 )

一昨年大病を患い、今年還暦を迎えることができたことは、ただただ感慨無量であります。長い闘病生活を送る中で、残された時間をどう生きるかが非常に鮮明になりました。咽喉がんの再発率が高いのは2年といわれており、現在治療後1年と8ヶ月になりました。今年もストレスを感じない、心の状態が健康である一年を送りたいと思います。



## 年男（巳年生まれ）の所感



塩崎己年夫（昭和16年1月28日生まれ）

### 【新春万福】

私の好きな言葉に“さらさら”“ころころ”“はきはき”“にこにこ”があります。今年はこれらの4つの副詞を大切に、ウィ・サーブの精神で、この1年を過ごして行こうと思っています。石鎚の源流とした加茂川のほとりに住み、うちぬきの恩恵を受けながら生活してきました。西条のうちぬきは全国に誇れる豊かでおいしい水です。この水は大切な資源であると共に、かけがえのない宝物でもあります。事務所を開設して43年間、皆様に支えていただいたお蔭で重責を全うすることができました。今後は建築アドバイザーとして技術や精神を伝えると共に、水を活かし水を誇れる町づくりに微力ながら貢献したいと思っています。

塩出正照（昭和16年10月11日生まれ）

### 【巳の年男を迎えて】

いつの間にか6回目の年男となり、本人あまりその自覚がなかったので、近頃は人生の着地を考えております。ツイスタータイムでいただいた「巳年の性格」について書かれてあった点で大変当たっている所は、辛抱強さ、勤勉なところ、感受性の豊かさ(?)でしょうか。

さて、平成25年の国運を占うなら、色々な問題が山積みとなりますが、片付けるのに時間がかかっても焦らず慎重に、軽率な行動は（安部総理）しない事、今はつらくても、来るべき次年の為の基礎固めと思って励み、泰は通じ否は塞がり、否極めれば、泰になる。万物塞がって、坤の空、無となった後に地中の深いところに新芽が出て春が立ち返る象とみる。今は寒い冬でも春は必ずやってくるので、諸事、焦らずじっくりと。（以上、日本暦協会より抜粋）

十二支の中では、最も幸運を持ち合わせていると言われていたようなので、それを信じ、7回目に向かつての人生を、ゆっくりと過ごせればと思っています。

（※ 坤「こん」・・・地のしるしで、すなおで、ものを成長させる徳を表す意）

## 豆知識～巳と蛇について～

「巳」（み、し）という字は、胎児の形を表した象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われ、「起こる、始まる、定まる」などの意味があります。



「巳」を動物にあてはめると「蛇」になりますが、古来より、蛇は信仰の対象となっており、谷神（やとのかみ。谷や低湿地を司る）、豊穰神、天候神などとして崇められてきました。祭祀や祀りごとの「祀」に「巳」が用いられているのは、「祀」とは自然神を祀ることをいい、自然神の代表的な神格が巳（蛇）だったからです。

また、蛇は脱皮をすることから「復活と再生」を連想させ、餌を食べなくても長く生きることから「神の使い」として崇められ、全国各地に蛇神を祀っている神社があります。たとえば、七福神のひとつである「弁財天」は蓄財と芸能の女神ですが、蛇の形をした神として祀られていることも多いです。

また、蛇の抜け殻を財布に入れて蓄財を願うなど、お守りにする風習が今でもみられます。

巳の特徴は探究心と情熱。蛇は執念深いとされていますが、恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをされると言われています。

第1回新会員オリエンテーションに参加して

日時：2012年12月2日 於～ホテル グランフォーレ

12月2日に、第1回新会員オリエンテーションが開催され、伊藤修一郎会員理事の引率のもと参加しました。講師には元地区ガバナーの宇高昭造様をお迎えし、ライオンズクラブに入会してからの経験や考え方の変化等について話され、大変貴重な講義となりました。これで本当の「ライオンズクラブの一員」になれたように思いました。まだまだ微力ではありますが、自分なりのペースを保ちつつ皆様と共にライオンズライフを歩んで行きたいと思っております。これからもご指導宜しく申し上げます。 小野雅志



## 姉妹提携クラブ ハワイ・アラモアナLC 故 ヨシオ・スギノさんを偲ぶ

花山志郎

「ヨシオ、ヨシオ」、「エミコ、エミコ」と呼び合い本当に仲むつまじい御夫妻と言うより、兄弟の様な御夫婦でした。スギノ夫妻に初めてお会いしたのは、1990年10月14日の西条国際ホテルでの来西歓迎会の事でした。両国歌が流れ、エミコ・スギノ夫人は涙で潤んだ目頭をそっと抑えた。

「私には日本人の血が流れている事を、誇りに思っているのですよ。また、念願の西条訪問がやっと叶えられた事、思いがけない大歓迎を受けて感謝しています。」と挨拶された事を思い出します。



スギノ夫妻は、西条ライオンズクラブ30周年記念式典に始まり、いつも来西して頂き、美しいハワイの生花もいただきました。

特に、ホノルルで「西条LC結成35周年記念式典」が開催できたのも、御夫妻にご尽力いただいたお蔭です。大好きな西条祭りだけでなく、新居浜祭りにも足を運び、御一緒させていただいた事も思い出されます。

ヨシオ・スギノさんのご冥福を祈り、アラモアナLCと西条LCの永久の交流と友情をお祈りします。「ヨシオさん、ありがとうございました。」



2004年10月、西条祭りに来西人なつこい笑顔が今も浮かびます



アラモアナLC結成40周年式典に参加する為クラブより9名で訪米、歓迎していただきました



西条LC結成45周年記念式典の際には、アラモアナLCより8名の皆様に出席していただきました。両クラブ間の交流は、スギノヨシオご夫妻が常に架け橋となっていただきました

## 恒例の『餅つき』奉仕

L. 明比昭治

12月8日今年も年末の恒例行事となっている、餅つき奉仕が実施された。知的障害者施設「星の里」と、老人介護施設「ゆるぎ荘」の2施設に、クラブメンバーや家族、応援者などを交えて別れて訪問している。私は今年も「星の里」へ伺った。毎年伺っているので、入所者とも顔見知りとなっており、どちらもが『餅つき』の楽しみもさることながら、『再会』の喜びの方が大きい。

餅つきの準備ができると、みんな大よろこびで、「よいしょ、よいしょ」の掛け声も入って、餅をつきあげ、これを待っていたご婦人方が、餡を入れたり、丸めたり。みんな笑顔で、心も丸くしての奉仕と交流であった。来年がまた楽しみでもある。



## 「ゆるぎ荘」での餅つき大会

伊予銀行(株)西条支店次長 秋本 哲

12月8日土曜日、取引先の老人保健施設「ゆるぎ荘」において、恒例の餅つき大会が開催されました。当行からは男女総勢27名がボランティアとして自主的に参加しました。この餅つき大会は、西条ライオンズクラブ様の主催で、老人保健施設入居の方に喜んでもらうため、毎年12月に開催されています。西条支店は今年100周年を迎えたこともあり、「地域に根ざして活動する」観点から、例年を大幅に上回る参加に至った次第です。

当日は、100周年記念で作成した「ありがとう さいじょう」のポロシャツを着用。施設の方ももちろんのこと、ライオンズクラブや入居者の方々にも喜んでいただけたと思います。肝心の餅つきは、8臼がノルマ。若手行員のぎこちない動作に爆笑しながら、男性行員全員と女性の新入行員が杵を持ちました。年齢が上がるにつれて、餅つきが上手くなる傾向はまさに年の功。

不断は見られない姿を見て、行員同士新たな一面を発見することができました。搗きあがった餅を丸める女性行員の清楚なエプロン姿に癒されながら、今年の餅つき大会も盛況のうちにお開きとなりました。今後も地域との交流を深めていきたいと思ひます。





12月第2例会

# 年末家族(クリスマス)例会

出席計画委員長 森下雄一

12月25日(火)リーガロイヤルホテル新居浜にて「年末家族例会」が行われました。

メンバー、家族の皆様で総勢70名以上の参加をいただきました。

その上、「例会出席100%」も達成することができ、出席計画委員会としまして本当に感謝しております。オープニングは、近藤サンタさんから、ちびっこの皆様へ大きなブーツのプレゼント。

さぞかし、本物のサンタクロースが来たかと思ってびっくりしたことでしょう。その後の、子供たちのプレゼント交換ゲーム、賞品争奪じゃんけんゲーム、ビンゴゲームと気がつけば、あっという間の1時間30分でした。たくさんの笑顔と笑い声が、企画いたしました委員会メンバーへの最高のプレゼントとなりました。

最後に、新しい1年が皆様にとって素晴らしい1年でありますように。



サンタさんから子供達へクリスマスブーツのプレゼント、ひきつっている表情なのはどうして・・・(笑)



子供達みんなでプレゼント交換Time!音楽に合わせて“お隣へ～お隣へ～”。プレゼントにっこり!



次は真剣勝負!大人達の争奪ジャンケン大会。ぶり1本をGETした奥様方、おめでとうございます。



名司会の徳増L、お疲れ様です。お蔭で大盛り上がりです。全員でビンゴ大会の後は、また会う日までの大合唱



## スポーツ同好会活動報告

### 年忘れ！餅つき大会

スポーツ同好会部長 加藤弘道

日時：2012年12月23日（日）午前10時～

会場：クラブハウス

今年もやってきました、「忘年餅つき大会」。当日は奥様、子供さん、お孫さんの総勢33名がクラブハウスに集合。それぞれ持ち寄ったドネーション類（飲み物、お寿司、お菓子等など）と、前日からシェフ ビルさんが手間隙かけて仕込んだ「ビル風絶品おでん」、鉄板やきそばに、ホルモン焼き、ヒレ肉ステーキと、盛りだくさんのメニューを揃え、餅つき大会が始まりました。もはや、餅つきは慣れたもの、流れるようにあんこ餅、青海苔餅、水餅、そしてクラブ事務局に飾るお重ね、つきたての美味しい餅がちっちゃな手や、年季のはいった手にころころと丸められて出来上がっていきました。餅つき大会をさっさと終了し、メインイベントの忘年懇親会に突入！絶品おでんは、あっという間に皆の胃袋へ。日頃、ゆっくりと話し込む時間のないメンバー達も、この日とばかり腰を据えていろいろな事を語りあいました。ドネーションをいただいた皆様、お世話いただいた皆様、どうもありがとうございました。また、来年もぜひしましょうね。



### 編集後記

明けまして おめでとうございます。

本年度も昨年同様、会報誌並びにPR広報委員会をよろしくお願い致します。

さて本年度は、巳年であります。へびは、巳年生まれの人でも苦手の方が多いかもかもしれませんが、へびは多産の象徴とか又脱皮を繰り返すたびに大きくなることから、繁栄の象徴とか言われているようであります。又、巳年には、過去には、必ず景気や株価が上昇しているそうです。今年こそ、デフレを脱却して、景気が回復できることを願っております。

本年度 皆様にとりまして、良い年となります様祈願致しまして、新年のあいさつとさせていただきます。

PR・広報委員長 山本新一郎

発行者 会長  
幹事  
PR・広報委員長  
編集委員

安藤憲正  
今岡正士  
山本新一郎  
小野雅志・越智英明・宮崎英明  
高橋 学・加藤有作・瀬川大秀  
福島 讓

例会日 毎月 第2・第4火曜日（12：30～13：30）  
例会場 西条国際ホテル  
印刷 西条ライオンズクラブ事務局